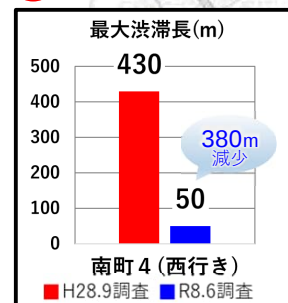


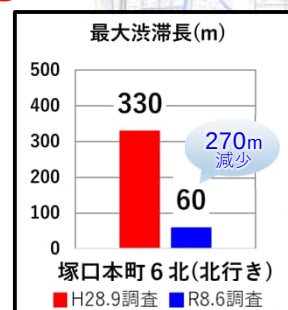
整備効果① 交通の円滑化及び安全性の向上

■全線開通後の交通の変化

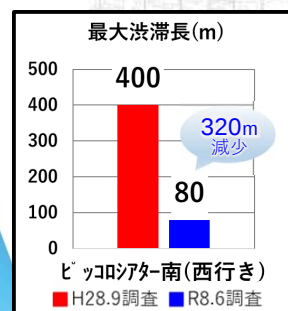
① 南町4丁目交差点



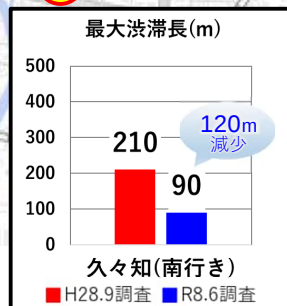
② 塚口本町6丁目交差点



③ ピッコロシアター南交差点



④ 久々知交差点



主要交差点の渋滞長が減少し、
交通の円滑化及び安全性が向上

【渋滞長とは】
信号が青から赤に変わった直後に残る車列の長さ

歩行者・自転車の
通行空間を確保



出典:国土地理院

凡 例

- 藻川工区 (R8.3.20開通)
- 御園工区 (R7.3.23開通)
- 開通前主要ルート
- 主要交差点
- ★ 交通量調査箇所

【12時間交通量(台)】

- R3.12 調査 (交通センサ調査)
- R7.4 調査 (御園工区開通後)
- R8.6 調査 (藻川工区開通後)

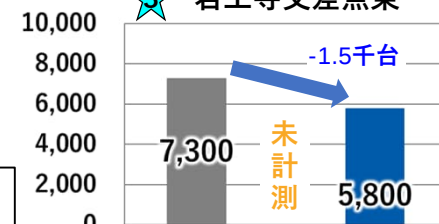
★ 前畑踏切東



★ 塚口本町6北交差点東



★ 若王寺交差点東



現道交通が開通
区間に転換

生活道路を通り抜けていた
車両が格段に減り、安全で
快適になりました。



自治会役員

整備効果① 交通の円滑化及び安全性の向上

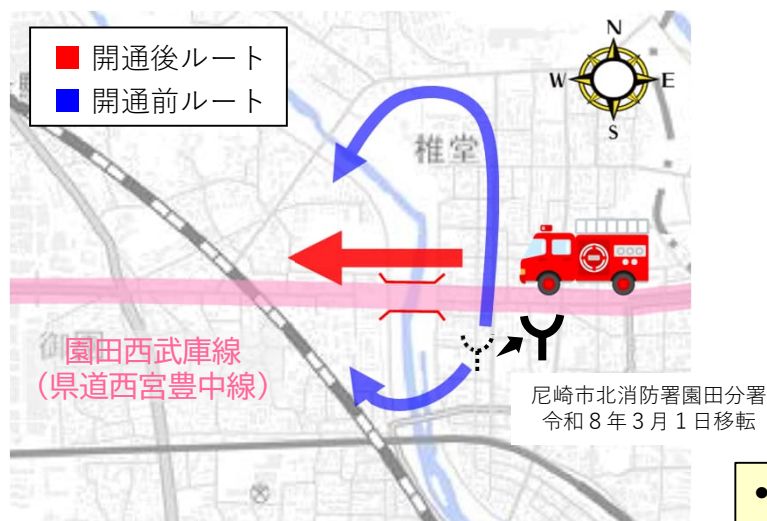
■全線開通後の状況

	1 → 南町4丁目交差点（東行き）	2 → ピッコロシアター-南交差点（西行き）	3 → 宮園橋
開通前	H28.9 	H28.9 	H21.4 
開通後	R8.6 	R8.6 	R8.6 

整備効果② 都市防災機能の向上

■緊急時の救急車や消防車のルートとして活用

- ・初動対応の**更なる迅速化**を実現
- ・新規ルートの確保により、**道路ネットワークのレジダンシーを強化**



開通後の出動ルート
の大半は新藻川橋を
利用しています。



消防署員

現道と比べて道幅も広く、迅速な消火・救急対応が可能となりました。

ルートを選択肢が増え、道路の混雑時でも安定した初動対応ができます。

現場到着時間、病院到着時間が短縮しました。

整備効果③ 地域の活性化

■分断解消による交通サービス水準の向上



- ・尼崎南部地域⇔阪急駅を接続するバス路線がJR駅まで延伸され、**新たな停留所が誕生**

(変更前ルートは別系統路線で継続)

- ・商業施設やコミュニティ施設にも行きやすくなり、**利便性向上や交流の活性化に寄与**

尼崎南部地域へ



バス利用者

最寄りのバス停から勤務地
までバス路線が延伸されて、
とても便利になりました。

